

ST-Z
#19

Birth Racing Project

Press release - 2022. 7.30-8.01



Race Report



Japanese Endurance Race



Super Taikyu 2022 Series Round-4 / AUTOPILIS

(2022.7.30-8.01)

2022年7月30日～8月1日に開催された、「スーパー耐久2022第4戦 オートポリス」に参戦し、天候を味方にして5時間のレースをチーム一丸となって戦い抜き、今季初の表彰台クラス2位を獲得してレースを終えました。

【予選結果】

ST-Zクラス No.19 BRP★SUNRISE-Blvd718GT4MR クラス6位

Aドライバー：鈴木 建自 選手	2'04.682	7位
Bドライバー：TAKESHI 選手	2'07.639	5位
Cドライバー：福田 幸平 選手	2'15.506	8位
Dドライバー：谷川 達也 選手	2'13.785	4位

【決勝結果】

ST-Zクラス No.19 BRP★SUNRISE-Blvd718GT4MR 134周 クラス2位

Aドライバー：鈴木 建自 選手	ベストタイム2'10.378	28周回
Bドライバー：TAKESHI 選手	ベストタイム2'02.993	41周回
Cドライバー：福田 幸平 選手	ベストタイム2'01.901	31周回
Dドライバー：谷川 達也 選手	ベストタイム2'01.460	34周回

【コメント】

天候が不安定な正にオートポリスウェザーとなった予選・決勝となりましたが、悪条件に強いチームと車両なので、天候とは裏腹に非常に期待の持てるレースウィークが始まりました。オートポリスは標高が高い位置にサーキットが存在しており、激しい勾配があるコースレイアウトの為、NAエンジンのポルシェは非常に不利なサーキットでターボ勢にかなりのアドバンテージがあります。予選はやはりターボ勢に軍配があがり予選順位は下位に落ちましたが、決勝レースでは期待の予感が的中し、悪天候を味方にしたチーム力が発揮して今季初の表彰台のクラス2位を獲得しました。ジェントルマンドライバーのAドライバー鈴木建自選手のパフォーマンスが、レースを重ねる度に力強い成長をみせており、このような実りのあるレースを続けていく事が今後の更なる成長に確実に繋がりますので、チーム一丸となって進化をしていきたいと思っておりますので、引き続きご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。



